



News Release

2005年12月15日
株式会社ジュピターテレコム
(コード番号: 4817 JASDAQ)

固定電話サービス「J:COM PHONE」100万加入回線を突破

株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：森泉 知行）では、12月中旬時点の速報ベースで、固定電話サービス「J:COM PHONE」の加入が100万回線を突破しました。「J:COM PHONE」は0AB~J体系を採用し、従来からお使いの電話番号をそのまま使用でき、110番や119番などの緊急発信も可能な固定電話サービスです。競合他社と比べ基本料金が月額1,330円と安いこと、ケーブルテレビや高速インターネット接続サービスとの格安なパック料金が加入増に貢献したものと見ています。

当社は1997年に固定電話サービスを開始し、順次サービスエリアを拡大してきました。J:COMが提供する3つのサービスの中でも、「J:COM PHONE」は最も急速に成長しており、2001年から2004年の期間の年平均成長率は66.9%に上ります（添付グラフ参照）。今年4月に「J:COM PHONE」サービス提供を開始したジェイコム札幌は、わずか7ヵ月で15,000加入回線突破を達成しており、さらに拡大が見込まれます。千葉県柏市などをサービスエリアとするJ:COM 東関東局など「J:COM PHONE」の加入率が20%を超える運営局もあります。またアクセス回線まで自前で設置し、固定電話サービスを提供する事業者としては、当社はNTTグループに次ぐ規模を誇ります。

2005年2月には加入者間通話が10,000円/月分まで無料で、その他一般通話もフラットな通話料金となる「とくとく・トーク」通話プランを導入し、オプションサービスでも、人気のキャッチコール、番号ディスプレイなど安価で豊富なラインナップを用意し好評を博しております。こうした利点を弊社営業担当が直接お客様に説明しながら販売するという地域密着の営業手法やマーケティングにより、100万加入回線が達成されました。

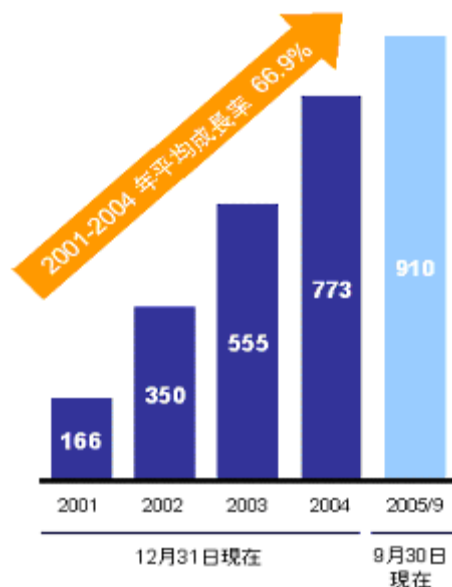
当社は来春から「トリプル・プレイ」に加えモバイル・サービスの提供を開始し、「グランドスラム」(4サービス)の提供事業者となります。これにより、固定通信と移動体通信の本格的な融合サービスを開始することになります。

J:COMでは今後も、高品質の情報・エンターテイメントを提供する総合メディアカンパニーとして、お客様の満足度を高めることを目指します。

参考資料

「J:COM PHONE」の加入状況（単位 万世帯）

（2001-2004年平均成長率66.9% 複利計算）



J:COMについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(J:COM)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ局統括運営会社です。札幌、関東、関西、九州エリアの19社34局を通じて200万世帯以上(2005年11月末現在)のお客様にケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話サービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済みいつでも加入頂ける世帯)は730万世帯(2005年9月30日)です。主要株主は住商/LMI スーパーメディア, LLC.ほかで、2005年3月にジャスダック証券取引所に上場しました(コード番号: 4817)。

この発表文にはジュピターテレコムおよびその関係会社の将来または将来の経営予測に関する事項が含まれています。この発表文で述べまたは暗示しているこれらの事項には、各種のリスク・不確定な要素などが含まれており、従って、将来における当社の今後の実績・活動内容・業績などの実質的結果と異なることがあります。